



太陽 Grant Thornton Advisory Insights

M&A アドバイザリー

今回のテーマ： 財務モデルにおけるチェック機能の重要性

はじめに

外出先で車のアラームが鳴ったとき、あなたはどうしましたか？おそらく、2秒ほど立ち止まり、そのまま無視して一日を過ごしたのではないのでしょうか。財務モデルに組み込むチェック機能にも同じ状況が当てはまるかもしれません。

チェック機能の重要性

チェック機能の重要性は ICAEW の「Principles of good spreadsheet practice」 ([Twenty spreadsheet principles | ICAEW](#)) の1つとしても強調されているものであり、私たち Grant Thornton のモデル構築における原則の1つでもあります。また多くのモデルには、モデルが正しく動作している場合でも、特にビジネス上の合理性の観点から、何らかの問題がある可能性に関する警告（アラート）が含まれています（コベナント違反が生じているタイミングを示すものや、あるいは月次売上等の季節性を考慮する場合に各月の売上比率が合計で 100% になっていることを検証するためのもの等）。

私たちはモデルに多くのチェック機能を組み込み、ユーザーのエラー回避に努めていますが、現実にはチェックが適切に機能していないモデルが多く存在することも事実です。私たちがレビューしたモデルの中にも、これらのチェックが失敗におわったことを示すエラーメッセージが含まれていたことが幾度もあります。多くのモデルチェックは、モデル作成者の構築プロセスを支援するために作られたもので、実際上ユーザーによって発動されることはないはずですが、モデルが予想外の方法で使用される可能性があることを私たちは認識しているので、チェック機能は必要不可欠です。

モデルにおけるチェックを無視できる理由はたくさんあります。エラーメッセージに気付かなかつたり、エラーメッセージは見たけど理解できなかつたり、後で調べようと思っていたのに他の項目に気を取られ横道にそれてしまったのかもしれない。あるいは（これが一番心配なことですが）エラーが表示されるファイルを扱うことに慣れてしまっていて、表示されるメッセージを意識的に無視して、とにかく作業を続けているのかもしれない。

モデルユーザーを非難することで自分たちの責任を免れるのは簡単ですが、私たちが組み込んだチェックを無視するのは、どれほど愚かなことでしょうか。

Model checks and alerts		Check opening Balance Sheet!						
Sensitivities are OFF		Actual	Actual	Forecast	Forecast	Forecast	Forecast	Forecast
Period		12	13	14	15	16	17	18
Start date		1 Dec 22	1 Jan 23	1 Feb 23	1 Mar 23	1 Apr 23	1 May 23	1 Jun 23
End date		31 Dec 22	31 Jan 23	28 Feb 23	31 Mar 23	30 Apr 23	31 May 23	30 Jun 23
2 Checks								
2.1 Balance Sheet checks								
Net assets	€ 000	-	300	311	315	321	334	337
Shareholder's funds	€ 000	-	210	311	315	321	334	337
Difference	€ 000	-	90	0	-	0	0	0
Check	check	OK	ERROR	OK	OK	OK	OK	OK
Sum of Balance Sheet checks	#		1					
Opening Balance Sheet check								
Last actuals period flag	flag		1					
Opening Balance Sheet check	check	ERROR						

（チェック機能例示：上図では、Balance Sheet のエラーを赤字で強調することで、ユーザーに注意喚起することができます。また、モデル構築において、メッセージ（"Check opening Balance Sheet!"）は全てのシートで表示されるようにしています。）

モデルチェックが有効に機能するために

私たちはできるだけ明瞭なチェック・ツールを構築しようと努力していますが、もし重要なチェック機能が無視されているのであれば、私たちはより良い方法がないか、改めて考えてみる必要があります。ここでは、モデルチェックが適切に実行されるために私たちが考えることを、いくつか紹介します。

- チェックが失敗した場合、どの程度簡単に発見できるでしょうか？エラーメッセージをすべてのシートに表示するのがベストプラクティスですし、条件付き書式を使ってメッセージを赤字に変更することもよくありますが、これで十分でしょうか。もしかしたら、「ご迷惑をおかけして申し訳ありません」から、「今やっていることを全部やめて、これを見てください！」というような、より主張の強い表現に変えるべきかもしれません。
- エラーメッセージの文言は、その問題がどれほど深刻なものであるかを実際に伝えているでしょうか。「27個のエラーがあります！」という当り障りのないメッセージでは、「貸借対照表がバランスしていません、モデルの整合性に根本的な問題があります！」ほど注目されないかもしれません。
- ユーザーが問題を特定するために、モデルのチェックセクションにどれだけ簡単に辿り着くことができるでしょうか。もしエラーの原因を見つけるのが簡単でなければ、ユーザーはすぐに検証を諦めて、そのまま作業を続けてしまうでしょう。
- モデル内の全てのチェックは本当に必要でしょうか？モデルによってはチェックが多すぎて（モデル作成者の中には「チェックは多ければ多いほど良い」という人もいます）、些細な問題でエラーメッセージが出ることがあります。これは、モデルがしばしば狼少年となってしまうことを意味し、より深刻なエラーが発生してもそのメッセージが無視されてしまう可能性があります。
- ユーザーは、「チェック」と「アラート」の役割の違いと重要性を理解しているでしょうか？モデルをユーザーに渡すときやトレーニングを行うとき、モデルチェックは、作成者が発見していないバグがある場合にのみ作動するはずなので、チェックやアラートについて簡単に説明することができます。モデル作成者として、チェックとアラートの意味についてユーザーを教育するために、もっとできることがあるのではないのでしょうか。例えば、モデルのカバーページやガイダンスページでそれらについての説明を記載・参照することも有益かもしれません。

モデル構築においてチェックは後回しにされがちですが、上記ポイントを意識することで、モデルのエラーメッセージがより重要なものとして扱われることを期待しています。

※本記事は、Grant Thornton UK LLP Financial Modelling team で作成したものに、弊社で翻訳・加筆したものになります。

英文記事の詳細は、[Why does everyone ignore checks in financial models? | LinkedIn](#) を、ご参照下さい。